

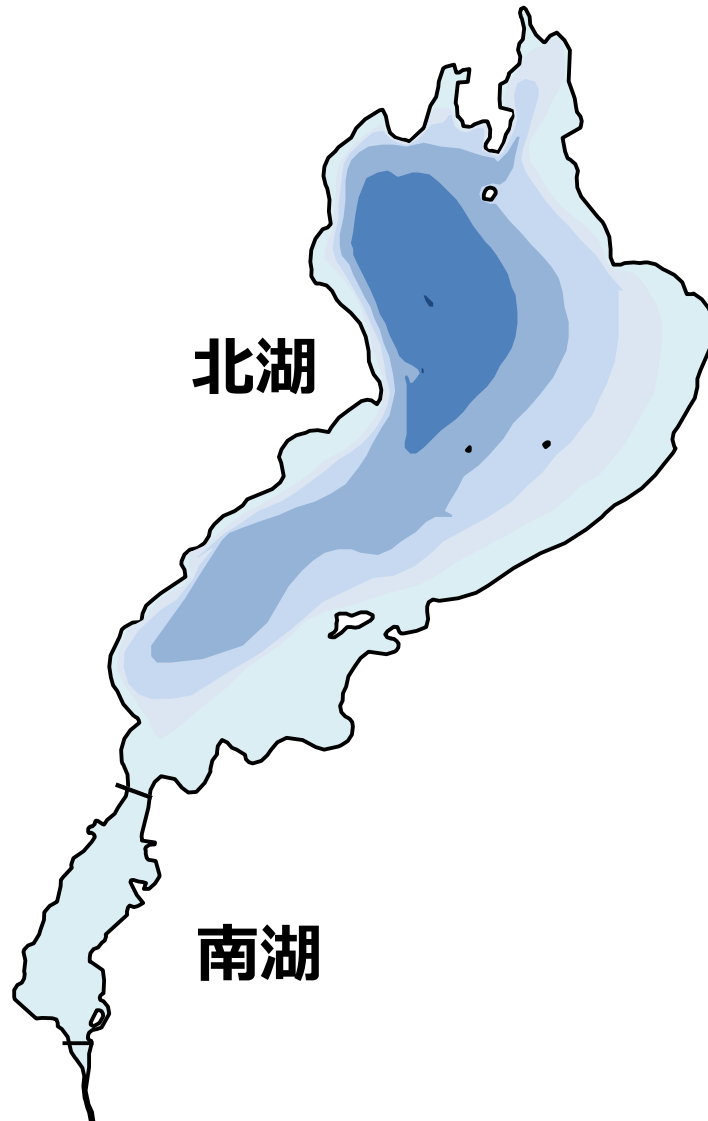


滋賀の水産業と 水産技術職の仕事



農政水産部

◆琵琶湖の特徴



◆歴史が長い

約400万年、世界有数の古代湖。

◆大きい

面積約670km²、周囲約235km。

◆深い

平均水深41m、最大水深104m。

◆多様な湖岸形状

岩礁、砂浜、ヨシ帯、内湖、河口域。

◆多様な生物が生息

魚類では45種、うち16種が固有種。

◆琵琶湖の漁業資源



琵琶湖固有種が多い！

◆ 滋賀県の水産業

琵琶湖漁業



河川漁業



魚類養殖業



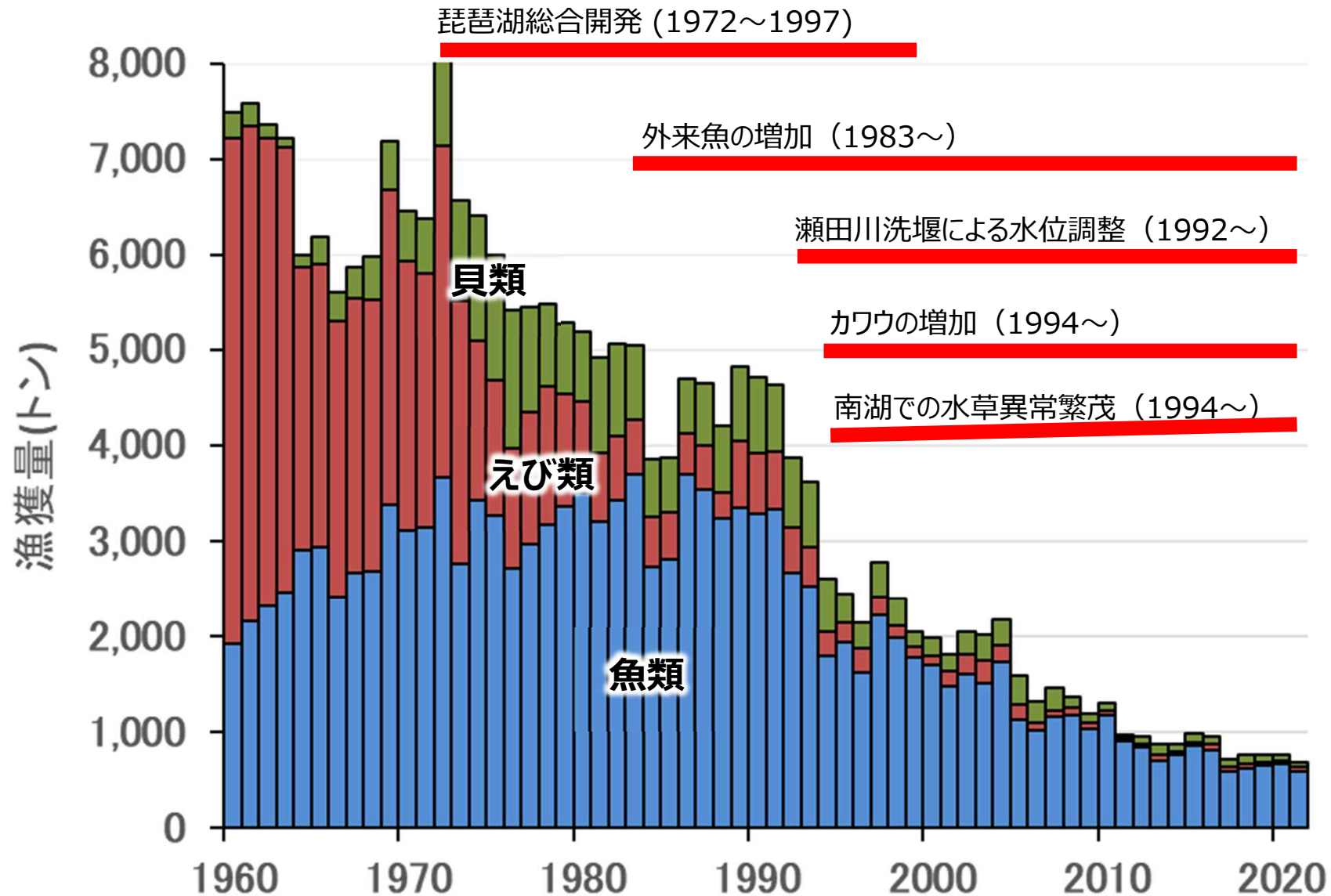
真珠養殖業



水産加工業



◆琵琶湖漁業の漁獲量の推移



◆琵琶湖の水産資源を再生させる取組

4 本柱

1. 場づくり

2. 種づくり

3. 人そだて

4. 有害生物対策

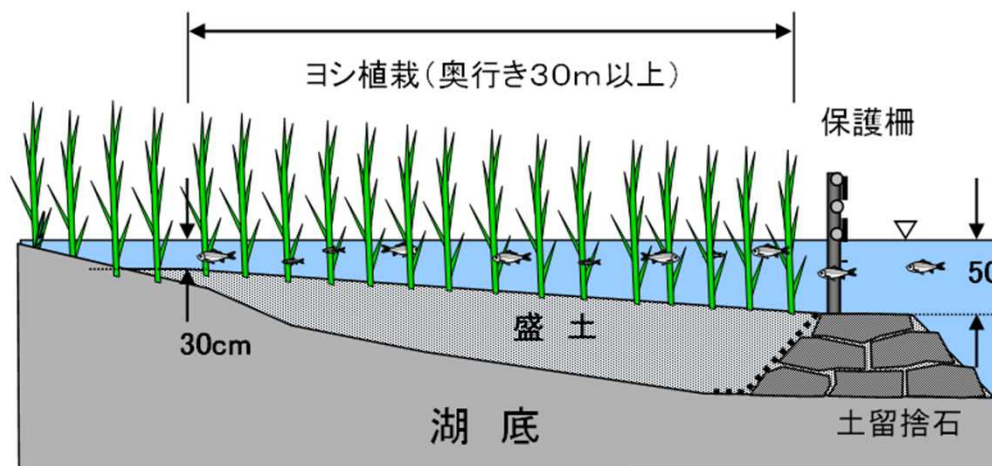
◆ 1 場づくり

産卵繁殖場（ヨシ帯）の造成



水ヨシ帯整備計画 (H29～)
および過去の整備実績

造成ヨシ帯の構造図



◆ 2 種づくり

種苗放流が行われている魚介類

- ・ニゴロブナ
- ・ホンモロコ
- ・アユ
- ・ビワマス
- ・ウナギ
- ・セタシジミ



ニゴロブナ稚魚の放流



アユ親魚の放流



セタシジミ稚貝



ビワマス稚魚

*印：環境保全効果期待種
水草を食べてくれる

◆ 3 人そだて

資源を持続的に利用できる漁業を促進する

資源管理型 漁業への 取り組み

滋賀県漁連では、ニゴロブナの資源回復計画に取り組み、漁業者自らが漁獲努力量を削減し、資源の増大を図ります。



全長22cm以下のニゴロブナは採捕禁止!
低価格期(6月から12月)のニゴロブナは獲らない!

サイズ以下の採捕・販売・所持は禁止されています。
 販売はもちろん、購入しての所持も違反となります。

漁獲サイズや漁期の規制は漁獲重量の増大と単価の向上につながります。また、漁獲するまでに一度は産卵させることにより数年後の漁獲量を増やせます。

滋賀県資源管理協議会

資源管理型 漁業への 取り組み

滋賀県漁連では、ホンモロコの資源回復計画に取り組み、漁業者自らが漁獲努力量を削減し、資源の増大を図ります。



産卵期(5月・6月)のホンモロコは採捕禁止!

5月・6月の2か月間は琵琶湖のホンモロコの産卵時期ですので、産卵させてあげましょう。

漁獲サイズや漁期の規制は漁獲重量の増大と単価の向上につながります。また、漁獲するまでに一度は産卵させることにより数年後の漁獲量を増やせます。

滋賀県資源管理協議会

資源管理型 漁業への 取り組み

滋賀県漁連では、セタジジミの資源回復計画に取り組み、漁業者自らが漁獲努力量を削減し、資源の増大を図ります。



殻長18mm以下のセタジジミは採捕禁止!

サイズ以下の採捕・販売・所持は禁止されています。
 販売はもちろん、購入しての所持も違反となります。

漁獲サイズや漁期の規制は漁獲重量の増大と単価の向上につながります。また、漁獲するまでに一度は産卵させることにより数年後の漁獲量を増やせます。

滋賀県資源管理協議会

漁業指導取締り

密漁の防止、指導



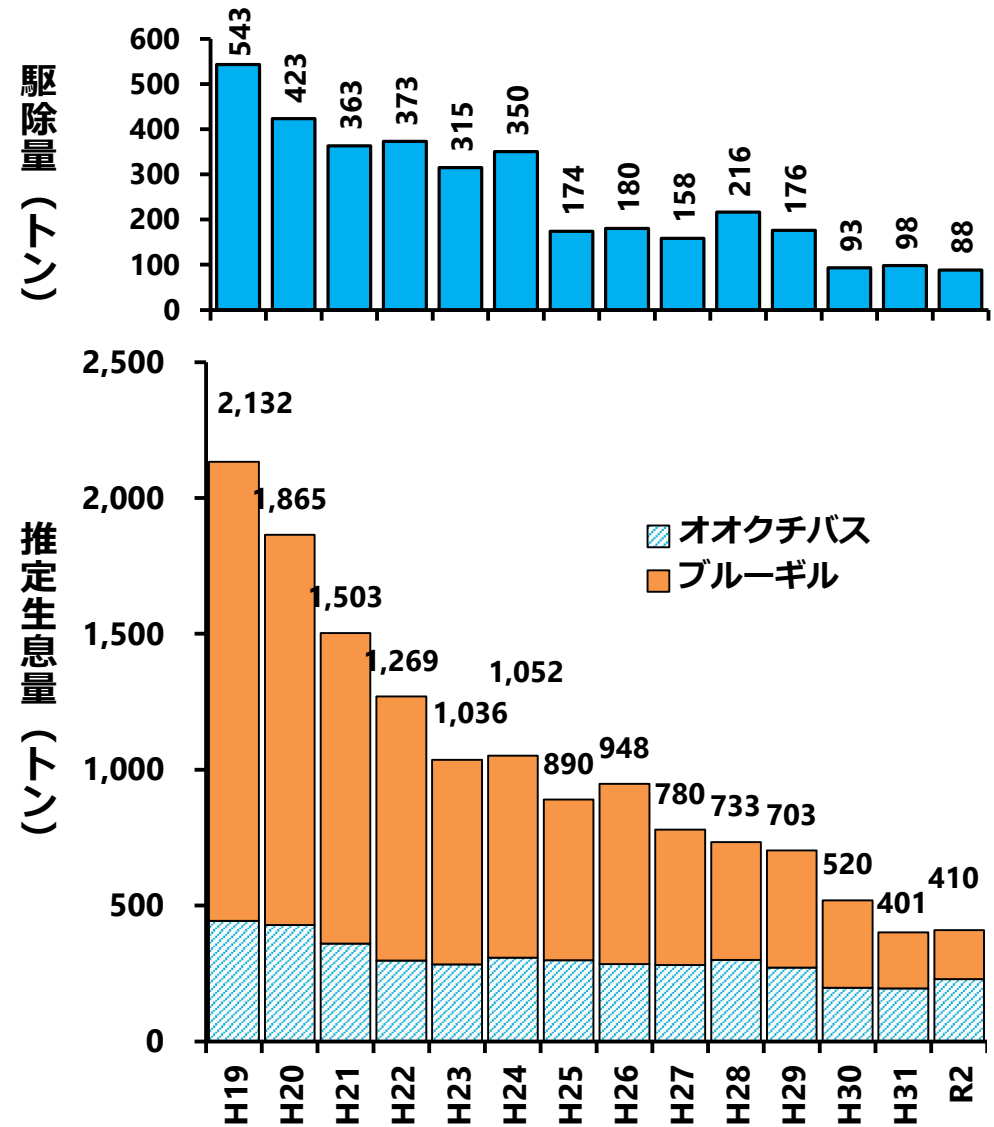
- ・アユ採捕禁止 (8月21日~11月20日)
- ・ビワマス採捕禁止 (10月1日~11月30日)
- ・県内主要河川水産動物採捕禁止 (9月1日~11月30日)
- ・ふな 全長15cm以下採捕禁止

◆ 4 有害生物対策

外来魚の駆除



回収して魚粉へ



◆湖魚の消費拡大に向けた取組



こあゆ



びわます

「琵琶湖八珍」のブランド展開



にごろぶな



いさぎ



ほんもろこ



ごり



はす



すじえび

◎ 事業者による利用促進
メニューや新商品開発
観光資源としての活用

◎ 消費者の認知度向上

◆琵琶湖の幸を使った料理の一例



ひうお釜揚げ



びわます刺身



いさざ豆



鮎ずし



いさざ唐揚げ



ごり佃煮



ほんもろこ炭火焼



はす田楽



えび豆